

令和 4 年 1 1 月 1 5 日 令和 4 年度 岐阜市障害者総合支援協議会 第 6 回専門部会

障がい者の「親亡き後」のためにできること 事前アンケート報告書

事前アンケート概要（アンケートの実施機関）

- ・ 関係団体 12 か所、関係機関 9 か所、相談支援事業所 40 か所に、専門部会の開催案内と併せて事前アンケートを依頼した。
（出席者に限らず回答可とした）
- ・ 関係団体より 24 名、関係機関より 5 名、相談支援事業所より 4 名、サービス提供事業所より 1 名、合計 34 名より回答を得た。

事前アンケート概要（アンケートの内容）

①親亡き後を考え、サポートブックに追加する内容について特に必要だと思うものを5つまでお選びください。

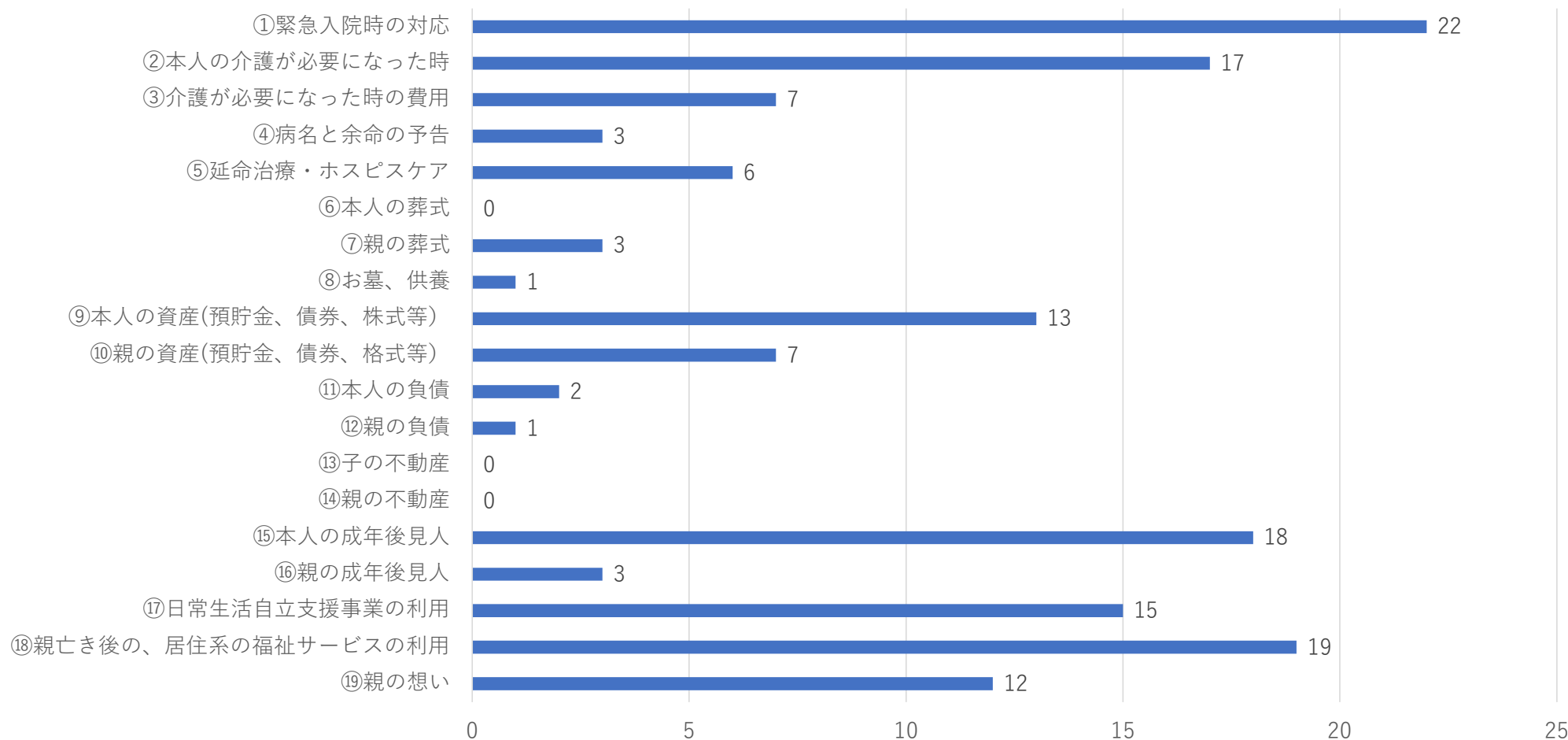
- | | | |
|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> 緊急入院時の対応 | <input type="checkbox"/> 本人の介護が必要になった時 | <input type="checkbox"/> 介護が必要になった時の費用 |
| <input type="checkbox"/> 病名と余命の予告 | <input type="checkbox"/> 延命治療・ホスピスケア | <input type="checkbox"/> 本人の葬儀 |
| <input type="checkbox"/> 親の葬儀 | <input type="checkbox"/> お墓、供養 | <input type="checkbox"/> 本人の資産（預貯金、債券、株式等） |
| <input type="checkbox"/> 親の資産（預貯金、債券、株式等） | | <input type="checkbox"/> 本人の負債 |
| <input type="checkbox"/> 親の負債 | <input type="checkbox"/> 子の不動産 | <input type="checkbox"/> 親の不動産 |
| <input type="checkbox"/> 本人の成年後見人 | <input type="checkbox"/> 親の成年後見人 | <input type="checkbox"/> 日常生活自立支援事業の利用 |
| <input type="checkbox"/> 親亡き後の、居住系の福祉サービスの利用 | | <input type="checkbox"/> 親の想い |

②その他、親亡き後を考え、サポートブックに追加して記載するべきだと思う項目があれば教えてください。

③ご質問がございましたらご記入ください。

④ご意見、ご要望がございましたらご記入ください。

①親亡き後を考え、サポートブックに追加する内容について特に必要だと思うもの (最大5つ選択)



②ー1 親亡き後を考え、サポートブックに追加して記載すべき項目について

<本人の情報>

- サポートブックP5「手帳の有無」に「指定難病受給者証」も記載してほしい。難病から障がい者になる場合と障がい者が難病になる場合もあるので記載できると良い。
- サポートブックP6～8で「常備薬：毎日飲んでる薬」の欄が少ないため、書ききれない場合は処方箋コピーを張り付けられるようにしてほしい。
- 予防接種歴
- 利用している制度に関すること（年金、成年後見制度、社会保険）
- 運転免許証の有無

②ー2 親亡き後を考え、サポートブックに追加して記載すべき項目について

<親の情報、子に伝えておきたい内容>

- 家系図
- 親の延命治療
- 親の葬儀、墓
- 貯蓄や資産運用
- 成年後見人の選定
- 子に伝えておきたい心構えや生活の未来予想
- 想定される子の困り感やリスクについて（実例や想定され得る事例）

②ー3 親亡き後を考え、サポートブックに追加して記載すべき項目について

<生活の場に関すること>

- 親が元気な内に居住先を見つけるメリット

(親が元気な内は自宅で面倒を見たいと思う親に対して「早めに動いた方が良い」事を理解して貰う為の資料)

- 想定される居住地の候補

(それぞれどのような条件であれば生活していけるのか、どのような支援が必要か、サービス内容や費用についての情報)

②ー4 親亡き後を考え、サポートブックに追加して記載すべき項目について

<関係機関に関すること>

- 両親の内どちらかが亡くなった場合のサポート体制について
(特に主たる介護者が亡くなったとき)
- 関係機関の役割や、連絡すべき状況
- 指定緊急避難所、福祉避難所

③ご質問について

- 現時点での最新のサポートブックは何年発行のものか。
また、どのようにして入手できるか。

→令和4年4月発行の第2版が最新です。

岐阜市役所障がい福祉課の窓口で直接受け取るか、または、岐阜市ホームページよりダウンロードすることができます。

(岐阜市ホームページ：[トップページ](#) > [健康・福祉](#) > [障がい福祉](#) >

[障がい者への理解](#) > [障がい者理解の啓発](#) > [岐阜市サポートブックのご案内](#))

④ご意見、ご要望について

- まず、地域で安心して暮らし続けることができる項目に特化したほうが良い。人生会議的事項は、一般高齢者と同様に地域包括ケアシステム構築事業の中で検討すべきでないか。
- 障がい者本人や親の老い支度を考える機会をつくっていただきたい。
- 成年後見人の申請者第1位が親族関係ではなく市町村長に変化してきている近年の実態をふまえ、成年後見人についてわかりやすく周知を図っていく必要があると思う。
- 客観的に見ると、親亡き後への準備のための支援が必要と思われるが、本人・親とも危機感なく乗り気でないケースがある。そのような場合の説得材料が欲しい。
- 親亡き後に障がい者が将来亡くなった後の事も記載できると良い。
- サポートブックはA4サイズだと持ち運びに不便なため、A5サイズくらいになると良い。